

令和4年度事業の行政評価

事業名 リサイクル展示室運営	所管 環境部 ごみゼロ推進課
-----------------------	--------------------------

事業概要

基本計画の位置付け	政策	19	環境負荷の少ない持続可能なまちをつくる
	施策	52	ごみの減量やリサイクルの推進
	区政運営	—	—
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
個別計画等	第4次中野区一般廃棄物処理基本計画		
予算科目	款 8 項 1 目 2 事務事業 1 事業 ごみ減量		
対象者	区民	事業方式	委託
目的(効果)	リサイクル展示室を運営し区民等の利用に供することにより、ごみの減量、再使用、再生利用の推進を図る。	事業の始期-終期	開始 平成12年度 終了予定 1年度
実施内容(4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開館日時：週5日（月・水・金・土・日曜日）、10時30分～15時30分 ※令和2年度まで週7日、8時30分～17時開館。 但し、令和2年4月8日～5月31日は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休館 ○ 実施事業： <ul style="list-style-type: none"> ・リユース品の無料提供(粗大ごみから選定したリユース家具・日用品や拠点回収した古着の一部) ・資源の拠点回収(古着・古布、紙パック、乾電池、食用油、小型家電、蛍光灯等) ・フードドライブ(提供食品の受付、子ども食堂等への引渡し) など 		

事業のコストと人員

(金額単位：千円、()内は対前年度比増減率で単位：%)

	2年度	3年度	4年度	
事業のコスト (C-D)	10,513	6,161	6,404	(3.9)
支出 (C=A+B)	10,513	6,161	6,404	(3.9)
事業費 (A)	8,046	3,759	4,044	(7.6)
人件費 (B)	2,467	2,402	2,360	(Δ1.7)
収入 (D)	0	0	0	(—)
従事職員数				
常勤職員	0.3人	0.3人	0.3人	
短時間勤務職員	0.0人	0.0人	0.0人	
会計年度任用職員等	0.0人	0.0人	0.0人	
計	0.3人	0.3人	0.3人	
事業のコストの説明				
主な内訳(4年度)				
管理運営業務委託料 4,044千円				
主な増減(3年度から4年度)				
インボイス制度導入に伴う管理運営業務等委託料 +285千円				

事業の実績・効果

(実績の()内は対前年度比増減率で単位：%)

指標	単位	2年度実績	3年度実績	4年度計画	4年度実績
活動実績 開館日数	日	305	255	255	255 (0.0)
単位コスト 1日あたりの開館コスト	円	34,469	24,165	24,165	25,115 (3.9)
事業の効果 リユース品(家具・古着等)の引渡し件数	点	17,641	33,299	34,964	35,601 (6.9)
ユーザー視点 来館者数	人	19,300	21,154	22,212	21,092 (Δ0.3)

有効性(活動実績分析)、効率性(コスト分析)、適正性(適切性・必要性)

事業見直しにより令和3年度から開館日時を縮小したが、リユース品の引渡し件数は増加している。一方、来館者数等は増えておらず、施設や事業についての効果的なPRや、来館しなくても利用できる方法など、今後、さらに多くの方に3R推進について取り組んでいただくための検討が必要である。

次年度予算編成に向けた評価

【事業の方向】	【理由】
継続	<ul style="list-style-type: none"> ○ リユース品の引渡し件数は増加しており、3Rを実践できる区内唯一の拠点施設としてのニーズは大きい。 ○ 居住地域に関わらず利用しやすい方法や、庁内関係部署と連携した事業展開など、より多くの方に活用していただけるよう、事業内容や実施方法について検討、改善しながら事業を継続していく。